

EA897LD-30(ダクト付きダクトブロワーセット)取扱説明書

Ver.1.0

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

- ◆特長
・吸入、排気出来ます。

◆仕様

[ダクトブロワー]

- ・電源…AC115V・3A・250W ※トランス等で電圧を補って下さい。(EA815ZG-3 別売)
- ・エアークロス流量…ストレート:23m³/分
90° 角1つ:20m³/分
90° 角2つ:16.6m³/分
- ・吹出口径…250mm
- ・サイズ…φ 203mm × 4.5m

[ダクト]

- ・材質…ビニール、ポリエステル
- ・ダクトサイズ…φ 203mm × 4.5m

[マンホール取付けダクト]

- ・材質…L型部:低濃度ポリエチレン
ダクト:ビニール、ポリエステル
- ・サイズ…φ 203mm × 1.83m
- ・収納サイズ…81.3(L) × 50.8(W) × 58.4(H)mm

[保管バッグ]

- ・サイズ…63.5 × 35.6 × 35.6(H)cm



◆各部の名称



吹出口

吸気口



安全注意事項

- ・オペレータがこのマニュアルの内容を完全に理解するまで送風機を操作しないでください。
- ・使用する場合は、電源コードや延長コードに細いサイズの電線を使用しないでください。
- ・吸気口と排気口のスクリーンが正しく固定されていない状態で送風機を操作しないでください。
- ・モーター周波数(HZ)を変更または変更する目的で電気変圧器を使用しないでください。
- ・吹出し口の正面に人がいないことを確認して下さい。けがは、比較的高速で送風ファンからゴミが投げ出されることが原因で発生します。
- ・ブロワーモーターを確実に接地してください。「接地」ワイヤーや装置がモーターを正しく接地していることを確認してください。モーターを正しく接地しないと、感電の原因となり、怪我をしたり、死亡することもあります。
- ・漏電遮断器(GFCI)を使用してください。GFCIは、潜在的に危険な状態が発生したときに回路から負荷への電力を切断する安全装置です。
- ・コントロールがどこにあるか、それらがどのように動作するか、そして緊急時に送風機を止める方法を知ってください。
- ・場所の分類を確認してください。特定の作業現場の場所は、大気中の爆発性のガス、蒸気又は粉塵のために危険と分類されることがあります。
- ・爆発性または引火性の環境での作業には防爆送風機を使用してください。危険な場所での使用を設計されていない送風機を使用すると、怪我をしたり死亡する恐れがあります。
- ・使用中に移動しないように、送風機を安全な場所に置いて下さい。このような動きは、オペレーターに怪我をさせたり、送風機自体に損傷を与えたりする可能性があります。
- ・送風機がエンクロージャの定義を満たすように水平位置で動作するようにしてください。この送風機は適度に乾燥していて清潔で、モーターを冷却するための連続的で動的な空気源を提供する、作業現場での動作用に設計されています。
- ・用途以外の使用はしないで下さい。液体や半固体、物質の輸送には使えません。可燃性液体、気体のある環境下では使用できません。事故や怪我を招くこととなります。
- ・改造はしないで下さい。純正部品以外のものは使用しないで下さい。事故や怪我の原因となります。

- ・使用に際しては、周囲に子供や動物などがいないかを確認して下さい。
- ・操作するときは健康な状態であること。飲酒や病気の時は操作しないで下さい。作業はかなり重労働です。体調が優れない時は使用しないで下さい。
- ・本機を背負わないで下さい。
本機を動かしたり、運んだりするときは、必ず適切な方法で持ち上げて下さい。
- ・服装は、丈夫で体にぴったり合った動きやすいものを着用して下さい。
だぶだぶの服やアクセサリー等は絶対に身に付けしないで下さい。
また、脚を守るためにも、長いズボンを履いて下さい。
つま先に鉄芯が入った安全靴が特にお勧めです。
スニーカー等の靴では適切な保護にはなりません。
- ・必ずヘルメットを装着して下さい。作動中に発生する音は聴覚に害を及ぼす可能性があります。耳栓かイヤーマフを着用して下さい。
連続して本機を操作する場合は、定期的に聴力検査を受けて下さい。
- ・使用前に、目視にて、故障や欠陥箇所がないかチェックして下さい。
本機及び周辺機器が良好な状態にあるか確認して下さい。

⚠ 注: エアー流量の割合は、ダクトの長さによって減少します。ダクトを使用した
エアーカー流量の割合は、7.6m以上のダクトを使用すると減少します。

⚠ 危険 : 予期せぬ事故や感電の可能性を防ぐために、モーターを停止したら、
必ず電源コードを抜いて下さい。

注 : この取扱説明書に表記されていないメンテナンスや修理はしないで下さい。

⚠ 作業場所での注意

ブロワーの使用だけでは完全に安全を確保する事はできません。
作業者の安全には、細心の注意が必要です。
十分なテスト換気を行った上で、ガス探知テストを行って下さい。
また、換気やテストは継続的に行って下さい。

⚠ 危険

マンホールや作業場所が作業者にとって安全かどうか確認して下さい。
ガス検知器で徹底的にテストし、ブロワーで少なくとも5分、最大の速度で換気するまで、
少しの間でもマンホールや作業場所に決して入らないで下さい。

◆使用方法

空気の流れを最大にするために、作業場所から送風機を風上に向けて吸気口を向けて運転します。

- 1.ハウジングの止め具を本体接続部の凸部分に引っ掛けます。

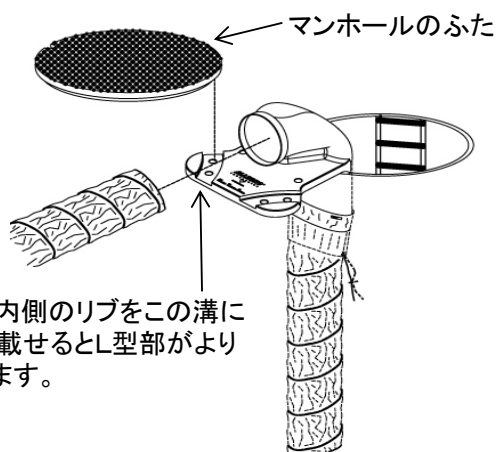


ハウジングの止め具は、ブロワー接続部へ
しっかり引っ掛かるまで引っ張って下さい。
※気密性も関係し、かなり力を必要とします。

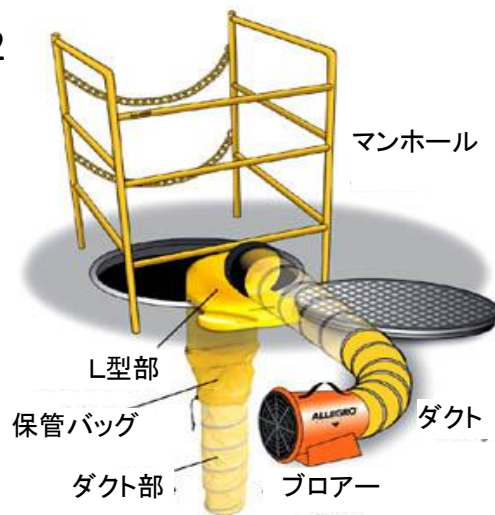
- 2.ブロワーの設置を行います。
逆風下での使用は効率が悪くなりますので、なるべく順風下に設置して下さい。
- 3.排気(エアー排出)作業をするには、ハウジングをブロワーの吹出口に接続します。
- 4.吸気(エアー吸引)作業をするには、ハウジングをブロワーの吸気口に接続します。
ダクトは強化されている物を使用して下さい。
ブロワーの吸引によって生じる真空力からダクトが折れ曲がるのを防ぎます。
当商品のダクトは折り畳み可能で柔軟性があり、強化されています。
※ダクト全体の長さは、30m以下推奨

◆使用例

例1



例2



◆メンテナンス

- ・本機は常に清潔に管理して下さい。埃や塵がたまると加熱や早期故障の原因となります。モーター表面や換気口は定期的に清掃して下さい。
- ・メンテナンス中は本機が不意に起動したり、感電したりすることのないように、必ず事前にモーターを停止し、電源コードを抜いて下さい。



改造はしないで下さい。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ
本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀 3-8-14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-092

19.May.